

# 完全窓口レスを実現 スマホ1つで快適利用 公共施設に「スマートロック」本格導入

利用者から改善要望の多かった「**鍵を借りるために窓口へ行く手間**」を解消  
施設利用に必要な手続き(予約・支払・受取・報告)を**スマホで完結**

施設予約

利用料支払

利用通知を受信

利用施設の鍵を取出し

利用実績を報告



オンライン予約



オンライン決済



キーボックス解錠に  
必要な通知を受信

二次元コードでキーボックスを解錠  
鍵を取出し施設を利用



従来は紙で提出していた  
利用実績をWebで報告

完全窓口  
レス

## 市内93施設に順次導入

職員が常駐せず、鍵の貸借が必要な  
ほぼ全ての公共施設が対象

5月下旬 体育施設

6月中旬 公民館

8月中旬 学校施設

## 二次元コードでスムーズに手続き



①LINEアプリ  
「解錠アプリを開く」をタップ



②解錠アプリ  
キーボックスの  
二次元コードを読み取る



③解錠アプリ  
「解錠する」ボタンをタップ



④キーボックス  
オープン

## 公共施設の利便性が向上

市民目線のデジタル化により  
市民活動をサポート

- ・鍵の受取・返却不要
- ・部活動の地域展開加速

# 山間地の小中学校に豊かな学びを オンライン機器導入&学校間の移動支援

<各校の児童・生徒数の推移>



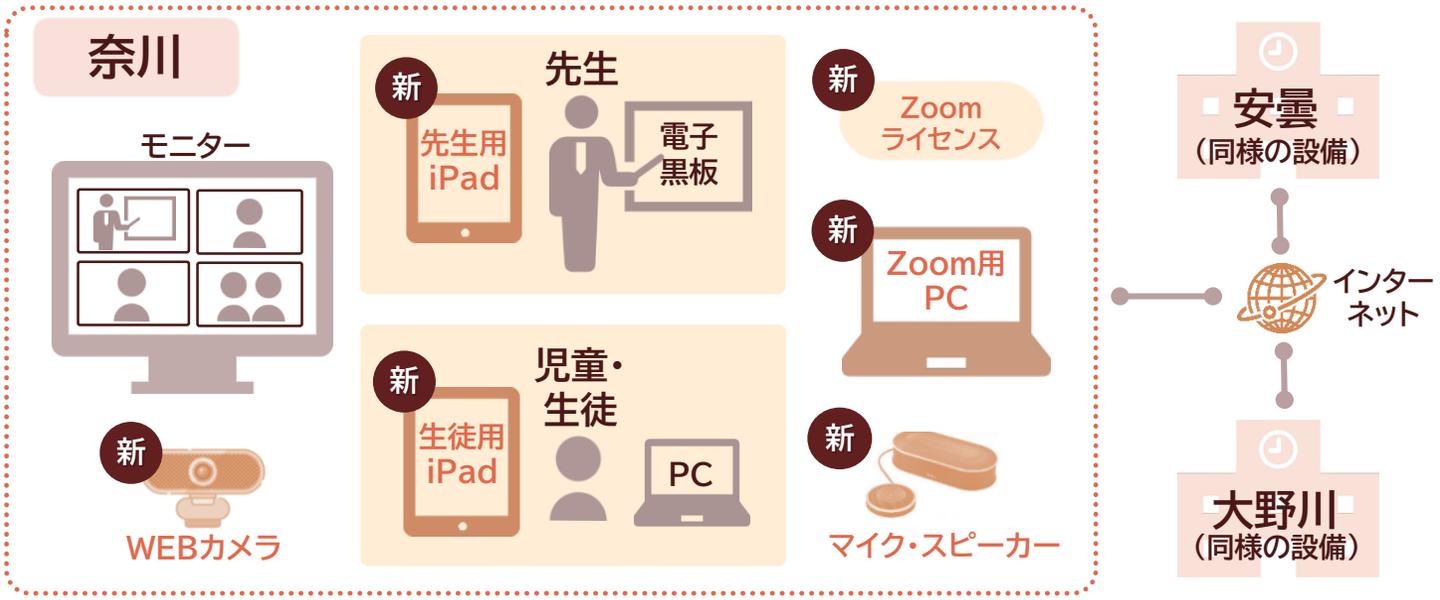
「山間6校」安曇・大野川・奈川小・中学校

オンライン&リアルで  
学び合う環境の充実により  
ゆるやかに統合している学校

## R8.5~ オンライン機器導入 【R8当初予算:235万円】

- ▶ オンラインによる合同授業を実施するため、iPad(39台)・Zoom用PC(6台)等を導入
- ▶ 生徒には、PC1台に加えてiPad1台を貸与(※)  
⇒最新の機器構成でさらに深い学びを実現  
(アプリ活用・2画面での資料閲覧等)
- ▶ 今後、実験や実技を伴う教科以外の授業はオンラインでの実施を推進

※ 中学生が2学年同時にオンライン授業をすると想定  
小学生は中学生が使っていないときに活用

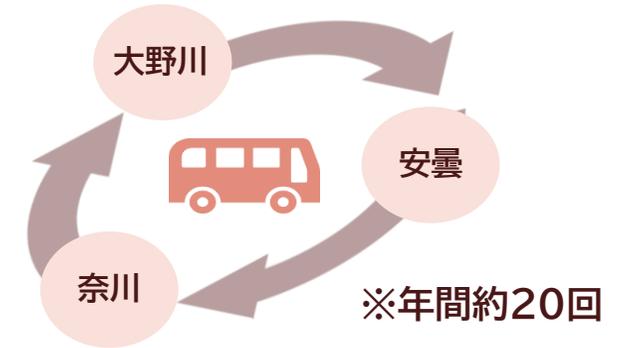


# 山間地の小中学校に豊かな学びを オンライン機器導入&学校間の移動支援

## R8.4～ 学校間の移動支援 【R8当初予算:780万円(国補助192万円)】

### 山間6校 移動支援

- ▶ 対面の合同授業や交流活動を実施するため、**6校を行き来するための大型バス(49人乗り)**を借上げ
- ▶ R8活動内容(予定)
  - ・ 学区を超えた**合同フィールドワーク(上高地・乗鞍・奈川)**
  - ・ **いずれかの校舎に集合して行う行事など**



### 学校間 送迎支援

- ▶ 奈川中の生徒数(減)⇒教員(減) 履修できない教科が発生(理科・音楽等)
- ▶ 学びを保障するため、週2日(火・木予定)、**奈川中の生徒を大野川中に送迎**
- ▶ 他校の生徒と一緒に授業を受けることで、**多様な考えに触れる機会に**

